

# AutoCAD®

## 2008

# FAQ

## 目次

1 製品全般 .....	3
1.1 AutoCAD 2008 とはどのような製品ですか? .....	3
1.2 AutoCAD 2008 を使う主な利点は何ですか? .....	3
2 製品の提供 .....	3
2.1 AutoCAD 2008 は DVD で提供されますか? .....	3
2.2 AutoCAD 2008 を購入する前に試用できますか? .....	3
2.3 AutoCAD 2008 の購入方法について教えてください。 .....	4
3 動作環境 .....	4
3.1 AutoCAD 2008 は Microsoft Windows Vista に対応していますか? .....	4
3.2 AutoCAD 2008 は Microsoft Windows Vista のロゴ認定を受けていますか? .....	4
3.3 AutoCAD 2008 は、マルチ コア の CPU に対応していますか? .....	4
3.4 64 Bit のネイティブ 環境で動作する AutoCAD 2008 がありますか? .....	4
3.5 AutoCAD 2008 のシステム要件とはどのようなものですか? .....	4
4 互換性 .....	5
4.1 AutoCAD 2004、2005、2006、2007 のサードパーティ製 アプリケーションは AutoCAD 2008 の 32 Bit 版でも動作しますか? .....	5
4.2 AutoCAD 2004、2005、2006、2007 のサードパーティ 製アプリケーションは AutoCAD 2008 の 64 Bit 版でも動作しますか? .....	6
4.3 AutoCAD 2007 でカスタマイズしたメニューは、AutoCAD 2008 でも使えますか? .....	6
4.4 AutoCAD 2008 になると AutoLISP と Visual LISP プログラムには、どのような影響がありますか? .....	6
4.5 AutoCAD 2008 と旧バージョンの DWG ファイル形式は異なりますか? .....	6
4.6 AutoCAD 2008 では、旧バージョンで作成した図面を読み込み、保存ができますか? .....	6
4.7 AutoCAD 2008 の図面を AutoCAD の旧バージョンで開くことはできますか? .....	7
4.8 AutoCAD 2008 と他の Autodesk 製品を同じパソコンにインストールできますか? .....	7
5 ライセンス .....	7
5.1 AutoCAD 2008 を使うには、プロダクト アクティベーションが必要ですか? .....	7
5.2 オートデスクがソフトウェアのアクティベーションを求めるのはなぜですか? .....	7
5.3 プロダクト アクティベーションをするには、どのようにすればよいですか? .....	7
5.4 プロダクト アクティベーションについての詳細情報は、どこで入手できますか? .....	7
6 コンサルティング、トレーニング、サポート .....	7

6.1	AutoCAD 2008 に関するコンサルティング サービスはありますか?.....	7
6.2	AutoCAD 2008 に関するトレーニング コースはありますか?.....	8
6.3	AutoCAD 2008 のテクニカル サポート情報はどこで入手できますか?.....	8
6.4	直接テクニカル サポートを受けるにはどうすればいいですか?.....	8
6.5	AutoCAD 2008 のアップデート プログラムが出ているか調べられますか?.....	8

# 1 製品全般

## 1.1 AutoCAD 2008 とはどのような製品ですか？

AutoCAD® 2008 は、設計者の作業を分析し、日々の設計作業を効率よくこなせるよう、機能を強化しています。

異尺度対応となった注釈の機能、ビューポートごとの画層設定などは、これまで手間のかかっていた作業を大幅に改善し、また文字の段組編集、マルチ引出線、表機能などの機能強化は、これまで以上に整合性の高い設計情報を作成することができます。また、コンセプトデザイン、ビジュアライゼーションのツールもさらに機能強化され、使いやすく、効率的に仕事を行える機能が充実しています。

## 1.2 AutoCAD 2008 を使う主な利点は何ですか？

異尺度対応の注釈機能は、図面に表記するさまざまな注釈(文字、引出線、寸法、ハッチング、ブロック)を正確に表示、印刷するために必要な尺度の設定を簡単にします。一度の設定作業で、注釈に複数の尺度設定ができ、作業は簡単になります。

ビューポートごとの画層設定では、レイアウトの図面表現のために画層をコピーして表示の設定を行う必要もありません。各ビューポートにおける表示色、線種、線の太さ、印刷スタイルを「優先」表示させる画層プロパティを設定することができます。その際、オリジナルの画層設定に影響を与えることもありません。

Microsoft® Excel® のスプレッドシートと AutoCAD の表の間で、双方向のデータリンクが可能になるなど、他にも多くの作図機能が強化されています。新しく強化された主な機能は、以下になります。

- マルチ引出線、引出線位置合わせ機能
- MTEXT の段組編集、書式設定
- マルチライン属性定義
- DWF アンダーレイの画層表示切替え

機能の詳細は、 [www.autodesk.co.jp/autocad](http://www.autodesk.co.jp/autocad) をご覧ください。

# 2 製品の提供

## 2.1 AutoCAD 2008 は DVD で提供されますか？

はい。AutoCAD 2008 は、DVD で提供されます。DVD 版には AutoCAD 2008 64 Bit 版と 32 Bit 版の両方が収納されており、稼働しているオペレーティングシステムに対応した製品をインストールします。32 Bit のオペレーティングシステム上に、AutoCAD 2008 64 Bit 版はインストールできません。また 64 Bit のオペレーティングシステム上に、AutoCAD 2008 32 Bit 版はインストールできません。

CD-ROM 版が必要な方は、製品パッケージに同梱の申し込み用紙でご請求いただけます。CD-ROM 版は、AutoCAD 2008 32 Bit 版のみの提供となります。

## 2.2 AutoCAD 2008 を購入する前に試用できますか？

はい、試用いただけます。AutoCAD 2008 の体験版をお申し込みください。体験版は、DVD 版のみの提供になり、AutoCAD 2008 64 Bit と 32 Bit 版の両方が収納されています。AutoCAD 2008 製品版と同じ機能を 30 日間無料<sup>\*</sup>で試用できます。また、Web ページ経由で延長申請を行えば、さらに 30 日間の延長が可能です。体験版 DVD は、オートデスク認定リセラー、または、Web ページ [www.autodesk.co.jp/trial](http://www.autodesk.co.jp/trial) からお申し込みください。

### 2.3 AutoCAD 2008 の購入方法について教えてください。

AutoCAD は、お近くのオートデスク認定リセラー、オートデスクのオンライン ストア、[store.autodesk.mc-webshop.com](http://store.autodesk.mc-webshop.com) を通じて購入可能です。認定リセラーをお探しの場合には、[www.autodesk.co.jp/reseller](http://www.autodesk.co.jp/reseller) をご覧ください。

価格については、[www.autodesk.co.jp/price](http://www.autodesk.co.jp/price) をご覧になるか、お近くのオートデスク認定リセラーにお問い合わせください。

## 3 動作環境

### 3.1 AutoCAD 2008 は Microsoft Windows Vista に対応していますか？

AutoCAD 2008 は、Microsoft® Windows Vista™ Home Basic、Home Premium、Ultimate、Business、および Enterprise エディションの各日本語版をサポートします。

### 3.2 AutoCAD 2008 は Microsoft Windows Vista のロゴ認定を受けていますか？

AutoCAD 2008 は、「Works with Windows Vista」ロゴを取得しています。このロゴは、AutoCAD 2008 が Windows Vista オペレーティングシステム的环境中で、互換性、信頼性、セキュリティに関する基準を満たし、スムーズに動作することを示します。

### 3.3 AutoCAD 2008 は、マルチコアの CPU に対応していますか？

はい。AutoCAD 2008 は、マルチコア、マルチプロセッサのシステムで動作します。これらの環境では、AutoCAD のレンダリングの処理性能が向上します。

### 3.4 64 Bit のネイティブ環境で動作する AutoCAD 2008 がありますか？

はい。AutoCAD 2008 64 Bit 版は、製品パッケージに同梱のインストール DVD に含まれます。32 Bit のオペレーティングシステム上に AutoCAD 2008 64 Bit 版はインストールできません。また 64 Bit のオペレーティングシステム上には AutoCAD 2008 32 Bit 版はインストールできません。

### 3.5 AutoCAD 2008 のシステム要件とはどのようなものですか？

主に 2D の製図を目的としたシステム要件

32 Bit 版の動作環境:

- Intel® Pentium® 4、2.2 GHz 以上推奨、AMD Athlon (マルチコア、マルチプロセッサで動作します)
- Microsoft® Windows Vista™ (Home Basic、Home Premium、Ultimate、Business、および Enterprise エディション) 32 Bit、Windows® XP (Home および Professional SP2)、Windows® 2000 Professional SP4 の各日本語版 (※ Windows NT、Win9X にはインストールできません)
- 512 MB RAM 以上推奨
- 750 MB 以上のハードディスク空き容量 (インストール時)
- 1024x768 VGA True Color
- Microsoft® Internet Explorer® 6.0 SP1 以降
- インストールメディア：DVD
- PC 互換マウス、ホイールマウス推奨

## 64 Bit 版の動作環境:

- Intel Xeon EM64T、Intel Pentium 4 EM64T、AMD Athlon 64、AMD Opteron (マルチ コア、マルチ プロセッサで動作します)
- Windows XP Professional for x64 エディション、Windows Vista 64 Bit 各エディションの日本語版 (※AutoCAD 64 Bit 版は、32 Bit の Windows OS にはインストールできません)
- 1 GB RAM 以上推奨
- 750 MB 以上のハード ディスク空き容量 (インストール時)
- Windows XP Professional for x64 エディションは Microsoft® Internet Explorer® 6.0 SP1 以降、Windows Vista 64 Bit 版は Microsoft® Internet Explorer® 7.0 以降

※上記以外は「32 Bit 版の動作環境」の項目、および 3D 機能使用の場合は、下記の「3D モデリング」の項目に準ずる。

## 3D モデリング、レンダリングを目的としたシステム要件 (32 / 64 Bit 版共通)

- Intel® 3.0 GHz 以上推奨
- Microsoft® Windows Vista™ (Home Basic、Home Premium、Ultimate、Business、および Enterprise エディション)、Windows® XP (Home および Professional SP2)、Windows® Professional 2000 SP4 の各日本語版
- 2 GB RAM 以上
- 2 GB 以上のハードディスク空き容量 (実行時)
- 1280 x 1024 32 ビット カラーのビデオ ディスプレイ アダプタ (True Color)
- 128 MB 以上のグラフィック メモリを搭載する、OpenGL® または Direct3D® 対応のワークステーション クラスのグラフィック カード。Windows Vista のいずれかのエディションで使用する場合には、Direct3D 対応のワークステーション クラスのグラフィック カードが必要です。動作確認済みのグラフィック カードについては、[www.autodesk.com/autocad-graphicscard](http://www.autodesk.com/autocad-graphicscard) をご覧ください。

※上記以外は「32 Bit 版の動作環境」の項目に準ずる。

## 4 互換性

### 4.1 AutoCAD 2004、2005、2006、2007 のサードパーティ製 アプリケーションは AutoCAD 2008 の 32 Bit 版でも動作しますか?

AutoCAD 2008 は 2007 と同じ DWG ファイル形式を利用し、アプリケーションはバイナリ レベルで互換性があります。ただし、API やプラットフォーム (64 Bit OS) によっては、移植作業が必要になることがあります。

Visual LISP、AutoLISP の AutoCAD 2004、2005、2006 アプリケーションは、基本的に AutoCAD 2008 と互換性があります。

AutoCAD 2004、2005、2006 用の VBA ベースのアプリケーションは AutoCAD 2008 32 Bit 版と基本的に互換性がありますが、一部変更が必要な場合があります。

ActiveX、ObjectARX ベースの AutoCAD 2004、2005、2006 用製のアプリケーションを、AutoCAD 2008 で使うにはアップグレードする必要があります。AutoCAD 2008 用のアプリケーションについては、アプリケーションの開発元にお問い合わせください。

さらに、アプリケーションを AutoCAD 2008 に移行する方法の詳細は、AutoCAD 2008 ObjectARX SDK に付属している『Migration Guide for Applications』を参照してください。ObjectARX SDK およびアプリケーション開発と AutoCAD のカスタマイズについては、[www.autodesk.co.jp/develop](http://www.autodesk.co.jp/develop) をご覧ください。

#### 4.2 AutoCAD 2004、2005、2006、2007 のサードパーティ製アプリケーションは AutoCAD 2008 の 64 Bit 版でも動作しますか？

動作する場合と動作しない場合があります。Visual LISP または AutoLISP をベースにした AutoCAD 2004、2005、2006、2007 用のサードパーティ製のアドオンアプリケーションの多くは、AutoCAD 2008 64 Bit 版で動作します。64 Bit 版 AutoCAD 上で VBA を使用するお客様は注意が必要です。マイクロソフト社は、64Bit 版 VBA モジュールを提供していません。このため、オートデスクは 64 Bit 版 AutoCAD 上で VBA 環境が利用できるように、32Bit 版の VBA モジュールを外部プロセスで実行するソリューションを提供しています。VBA ベースの AutoCAD 2007 用サードパーティ製のアドオンアプリケーションの多くは、AutoCAD 2008 64Bit 版では外部プロセスとして動作します。ただし、64 Bit 版で動作させるために、プログラムの変更が必要なこともあります。

ActiveX および ObjectARX をベースにした AutoCAD 2007 用のサードパーティ製のアプリケーションは、AutoCAD 2008 64 Bit 版で使うにはアップグレードする必要があります。AutoCAD 2008 64 Bit 版への移行については、AutoCAD 2008 ObjectARX SDK に付属している『Migration Guide for Applications』を参照してください。ActiveX および ObjectARX をベースにした AutoCAD 2004、2005、2006 用のアプリケーションは、2007 にアップグレードして 64 Bit 用に環境を整える必要があります。AutoCAD 2008 64 Bit 版用のアプリケーションについては、アプリケーションの開発者または販売店にお問い合わせください。

#### 4.3 AutoCAD 2007 でカスタマイズしたメニューは、AutoCAD 2008 でも使えますか？

はい。AutoCAD 2008 では、カスタマイズしたメニュー(CUI ファイル)が自動的に移行されます。AutoCAD 2008 の初回起動時に移行ツールが始動し、AutoCAD の旧バージョンの設定を移行するかどうか確認のメッセージが表示されます。この移行ツールで、カスタマイズしたメニュー、ツールバー アイコン、ハッチング パターン、線種、コマンド ショートカット、プロファイルを自動的に移行できます。移行ツールについては [www.autodesk.co.jp/migrationtools](http://www.autodesk.co.jp/migrationtools) をご覧ください。

#### 4.4 AutoCAD 2008 になると AutoLISP と Visual LISP プログラムには、どのような影響がありますか？

AutoLISP と Visual LISP プログラミング言語は AutoCAD 2008 では変更されません。AutoCAD 2004、2005、2006、2007 用に書かれた AutoLISP と Visual LISP ルーチンの多くは、AutoCAD 2008 の環境でそのまま動作します。

#### 4.5 AutoCAD 2008 と旧バージョンの DWG ファイル形式は異なりますか？

AutoCAD 2008 の DWG ファイルは、AutoCAD 2007 DWG ファイル形式です。ただし、AutoCAD 2006 以前の DWG ファイル形式とは異なります。

#### 4.6 AutoCAD 2008 では、旧バージョンで作成した図面を読み込み、保存ができますか？

AutoCAD 2008 では、AutoCAD と AutoCAD LT の旧バージョンで作成した図面ファイルの読み込みができます。さらに、AutoCAD R14 以前の対応バージョンとして、AutoCAD R12 形式の DXF™ファイルの保存ができます。詳細は以下を参照ください。

	AutoCAD 2008 へ読み込み		AutoCAD 2008 から書出し	
	DWG	DXF	DWG	DXF
2007/LT2007	○	○	○	○
2006/2005/2004	○	○	○	○
LT2006/2005/2004				
2002/2000i/2000	○	○	○	○
LT2002/2000i/2000				
R14/LT98/LT97	○	○	○	×

#### 4.7 AutoCAD 2008 の図面を AutoCAD の旧バージョンで開くことはできますか？

ファイルを保存するときに、適切な DWG ファイル形式を選んで保存してください。もしくは、DWG TrueConvert™ を使用して、適切な DWG ファイル形式に変換してください。DWG TrueConvert は、バッチ処理により複数の AutoCAD 図面ファイルをまとめて AutoCAD 2007、2004、2000、R14 の DWG ファイル形式に一括変換することができます。DWG TrueConvert は、[www.autodesk.co.jp/migrationtools](http://www.autodesk.co.jp/migrationtools) からダウンロードできます。

#### 4.8 AutoCAD 2008 と他の Autodesk 製品を同じパソコンにインストールできますか？

はい。AutoCAD 2008 がインストールされているパソコンに、他の Autodesk ソリューション製品をインストールできます。これらの製品には次のようなものがあります。AutoCAD Architecture、AutoCAD Map 3D、AutoCAD Civil 3D、AutoCAD Electrical、AutoCAD Mechanical、Autodesk® Inventor™、AutoCAD® Revit® Suite、Revit® Structure、AutoCAD® MEP、Autodesk® 3ds Max®、Autodesk® VIZ、AutoCAD LT。

## 5 ライセンス

#### 5.1 AutoCAD 2008 を使うには、プロダクト アクティベーションが必要ですか？

はい。以前「オーソライゼーション」と呼ばれていたプロセスは、AutoCAD 2005 以降、業界標準に合わせて「プロダクト アクティベーション」に変更しました。AutoCAD 2008 は、ソフトウェアでライセンスの管理を行っているため、引き続きプロダクト アクティベーションが必要です。

#### 5.2 オートデスクがソフトウェアのアクティベーションを求めるのはなぜですか？

プロダクト アクティベーションは、正規の製品を購入されているお客様の権利を保護し、オートデスク製品の不正な使用や違法コピーを防ぐために行っています。

#### 5.3 プロダクト アクティベーションをするには、どのようにすればよいですか？

アクティベーション・登録インターフェイスをお使いください。同梱のシリアル番号を使って認証し、製品を実行するライセンスを取得します。インターネットを経由すれば、週 7 日、1 日 24 時間いつでもアクティベートできます。また、電子メールやファックスもご利用いただけます。いずれの場合も、簡単な手続きで、製品のシリアル番号と登録情報を確認して完了できます。

#### 5.4 プロダクト アクティベーションについての詳細情報は、どこで入手できますか？

プロダクト アクティベーションについての詳細は、[www.autodesk.co.jp/activation](http://www.autodesk.co.jp/activation) をご覧ください。

## 6 コンサルティング、トレーニング、サポート

#### 6.1 AutoCAD 2008 に関するコンサルティング サービスはありますか？

オートデスク コンサルティングでは、プロジェクトの査定、プロセス監査、ネットワーク ライセンスのセットアップ、アプリケーションの移植、およびその他のカスタム サービスといった有償のコンサルティングを提供します。また、ビジネス プロセスの合理化とオートデスク製品を効率よくお使いいただくための支援サービスを提供しています。AutoCAD 2008 を導入する際にも、このサービスをご利用いただけます。オートデスク コンサルティングについては、オートデスクの営業担当者、またはお近くのオートデスク認定リセラーにお問い合わせいただくか、[www.autodesk.co.jp/consulting](http://www.autodesk.co.jp/consulting) をご覧ください。

## 6.2 AutoCAD 2008 に関するトレーニング コースはありますか？

トレーニング コースは、オートデスク コンサルティングおよびオートデスク認定トレーニング センター (ATC®) ネットワークが提供しています。

トレーニング コースには、お客様のニーズに合わせたカスタム トレーニング、オートデスク クラスルーム トレーニング、AutoCAD 認定トレーニングがあります。詳細については [www.autodesk.co.jp/atc](http://www.autodesk.co.jp/atc) をご覧ください。

また、ATC では、オートデスクが作成したオートデスク公認トレーニング教材 (AOTC) を使用し、AutoCAD 2008 の初級ユーザおよび中級ユーザ向けに包括的なコースを実施しています。さらに AutoCAD 2008 とその他のオートデスク製品に関するカスタムコースも用意しています。詳細については [www.autodesk.co.jp/atc](http://www.autodesk.co.jp/atc) をご覧ください。

## 6.3 AutoCAD 2008 のテクニカル サポート情報はどこで入手できますか？

[www.autodesk.co.jp/support](http://www.autodesk.co.jp/support) には、サポート関連のよくある質問と回答がまとめられています。製品ごとに問題や質問のキーワードでソリューションを検索できます。また、ソフトウェアのマニュアルやオンライン ヘルプにも技術情報を満載しています。

## 6.4 直接テクニカル サポートを受けるにはどのようにすればいいですか？

製品を購入されたお客様は、登録日から 30 日間、電子メールやファックスを經由してインストール\*や設定\*\*に関するサポートを受けることができます。質問内容を電子メール ([jpn-acad-startup@autodesk.com](mailto:jpn-acad-startup@autodesk.com)) またはファックス (03-5396-9915) へご送付ください。サポートの受付対応時間は、祝祭日を除く月～金曜日の午前 9 時 30 分～午後 5 時(日本時間)です。

さらに、Autodesk Subscription はソフトウェア、サポート、トレーニング パッケージを備えており、ユーザの技術のアップグレードを容易にし、設計の生産性を向上させることができます。Autodesk Subscription を購入すれば、インストール、設定、トラブルシューティングに関してオートデスクのテクニカル エキスパートが Web サポートを提供します。

Autodesk Subscription については、オートデスクの営業担当者、またはお近くのオートデスク認定リセラーにお問い合わせいただくか、[www.autodesk.co.jp/subscription](http://www.autodesk.co.jp/subscription) をご覧ください。

また、オートデスク認定リセラーやオートデスクのパートナーは、AutoCAD およびその他のオートデスク製品の各種サポート サービスを提供しています。AutoCAD のサポート オプションをすべてご覧いただくには、オートデスクのウェブサイト [www.autodesk.co.jp/support](http://www.autodesk.co.jp/support) をご覧ください。

## 6.5 AutoCAD 2008 のアップデート プログラムが出ているか調べられますか？

AutoCAD 2008 アップデート プログラムが出る場合は、製品内のコミュニケーション センター経由で簡単にインストールできます。[コミュニケーション センター] ウィンドウの上部に、アップデート プログラムが出ているか表示されます。使用しているバージョンは自動認識され、新しいアップデートがある場合はメッセージが表示されます。このリンクをクリックすると、自動的にアップデートがインストールされます。

---

\* インストール サポートは、製品のスタートアップ マニュアルに記載されているインストール プロセスを使用して、コンピュータ システムにソフトウェアをインストールするためのサポートです。インストールに関する問題のトラブルシューティングも含まれています。

\*\* 設定サポートは、周辺機器がオートデスク ソフトウェアと動作するように周辺機器を設定するためのサポートです。製品がシステムで最適に動作するように製品とシステムの変数を設定するサポートも含まれています。

この製品は、ソフトウェアのインストール時に表示されるエンドユーザライセンス契約の条件に従って使用が制限されています。

オートデスクは、既存または新規の製品およびサービスについて、計画された、または将来行われる開発努力に関する言明を行うことがあります。これらの言明は、製品、サービス、または機能の将来の提供を約束または保証するものではなく、現在の計画を反映するに過ぎないため、変更の余地があります。これらの言明に対する信頼に基づいて購入決定を行わないでください。オートデスクは、そのような将来に関する言明を、言明が行われた後に起こった出来事、または生じた状況の変化に合わせて更新する義務を負いません。オートデスクは、本文書に含まれる誤字・誤値について責任を負いません。

Autodesk, AutoCAD, AutoCAD LT, Autodesk Inventor, AutoLISP, AutoSketch, ATC, Civil 3D, DWF, DXF, DWG, DWG TrueView, ObjectARX, Revit, Visual LISP およ 3ds Max は、米国および/またはその他の国における Autodesk, Inc. の登録商標または商標です。その他のブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に属します。

© 2007 Autodesk, Inc. All rights reserved.